



Row! & Row!

湖水まつり
手作りいかだレース

とほく

2009 9 月号

広報とほく No.53

広報

とほく

今月の主な内容

特集「GO!GO!
SOFT-BALL GIRLS!!」

.....	2~13
湖水まつり.....	14~17
まちの話題.....	18~23
健康家族.....	24~25
お知らせ.....	26~34
戸籍の窓.....	35
わが家のアイドル.....	36

特集

GO! GO! SOFT BALL GIRLS!!

町のソフトボールガールズが快挙を達成した。しかも3チーム同時にだ。

ソフトボールに情熱を注ぎ、仲間と共に毎日の苦しい練習に耐え、頂点を目指して厳しい地区予選を勝ち抜いてきた町の希望の星たち。彼女たちが今年の夏、青森県を飛び出し、東北6県そして全国の強豪たちに戦いを挑む。



GO! GO!
SOFT BALL GIRLS!! 1

上北小学校ソフトボールスポーツ少年団

守りのソフトで東北の強豪へ挑む

東北町の名を東北各県へとどろかせる



東北6県の強豪に挑む上北小ソフトボールスポ少ナインの皆さん

**準決勝を大差で勝ち
東北大会行きを決める**

上北小学校ソフトボールスポーツ少年団が、9月5日から岩手県一関市で開催される「第8回東北小学生男女ソフトボール大会」の県代表としての出場権を獲得した。

同スポ少は、8月1日、2日の両日、町南運動公園で開催された県予選会において、持ち前

の勝負強さを発揮。1回戦の平賀東スポ少を14対2の大差で退けて勢いに乗ると、不戦勝の2回戦に続き3回戦の金田小学校には5対0の完封勝ち、準決勝の常盤スポ少も21対1の大差で下した。

決勝戦では、六戸小スポ少に6対7と惜敗したのも、みごと準優勝に輝き、東北大会への出場切符を手にした。

**エース阿部ジュリを中心に
守り勝つチーム**

同少年団は上北小学校（山田春雄校長）4年生以上の女子で構成。主将の和田愛佳選手を中心とした、チームワーク抜群の20人だ。

チームを率いる蛭名朝監督は「県予選では打って勝ち進んだが、本来は守りが自慢のチーム。守備でリズムをつくり、最小失点に抑えて守り勝ちたい」と力を込める。

その守備の要となるのが、エース阿部ジュリ選手。コーナーをつくコントロールの良さと、緩急をつけたピッチングが自慢だ。攻撃では、つなぐバッティングを徹底。バントや盗塁をからめるなど、どこからでも得点で

きる穴のない打線が持ち味だ。

**メンバー全員力を合わせ
東北の頂点を目指す**

ナインは8月6日、東北大会の出場報告のため、役場本庁舎の斗賀町長を訪問。代表して主将の和田愛佳選手が「メンバー全員で力を合わせ、東北町の名を東北各県にとどろかせるよう、優勝を目指し頑張ります」と元気に誓った。

選手たちは、東北6県の頂点を目指し、夏休み返上で練習。蛭名朝監督は「勝ち負けにこだわらず精一杯プレーし、人生の1ページを輝かしく飾ってほしい」と期待を込めている。



斗賀町長に本戦出場を報告、健闘を誓った

「闘争心」を燃やし勝ち進む

故小林義夫コーチの教えを受けた最後の年代が全国へ挑む

東北東中学校のソフトボール部員23人でつくる東北東クラブが、県予選をみごと勝ち抜き、大阪市で開催された「第9回全日本中学生男女ソフトボール大会」に出場した。

苦しい練習に耐え、心を一つにして戦い抜いた末につかんだ、全国の強豪たちへの挑戦権。選手、監督、コーチがそれぞれの思いを胸に全国に挑んだ。



強豪校を破り準優勝

全国大会への切符を

手にする

6月27日から弘前市で開催された第9回全日本中学生女子ソフトボール大会県予選会。東北東クラブは初戦の大間中を大差で退けると、平賀東中や弘前第二中などの強豪校を次々と破り、決勝戦へと駒を進めた。

決勝では平賀西中を相手に0対2と惜しくも敗れたものの、みごと準優勝に輝き、県代表として全国大会行きの切符を手にした。

敵は己にあり

闘争心を燃やし

心と体を鍛える

「チームの信条は『守り勝つソフトボール』。土橋夢子投手と吹越奈保捕手を軸とした守りでリズムをつくり、先制点を取って勢いに乗るのが必勝パターン」と相馬葉子監督。県予選では5試合すべてを3失点以下で抑えた。

また「敵は己にある。そして試合では勝ちたいと思った方が勝つ」と力を込める前田隆廣コーチの下、自分の弱い気持ちに勝

つとともに、試合に勝つための高い技術を身につけるため「闘争心」を今年のチームテーマに掲げ、心身ともに強いチームづくりを行ってきた。

毎日汗を流すグラウンドは、歴代の後援会の皆さんが整備をしてきた。「夜間照明やブルペン、ベンチなど、どの学校にもないような設備と環境で練習ができるのが強み。また選手の頑張りを見て逆に刺激を受けるといふ保護者の皆さんが、たくさん応援に来てくれる」と相馬監督が話すように、地域の皆さんとのつながりも強い。

小林イズムを受け継ぐ最後の年代 遺影に健闘を誓う

2年前の10月、56歳という若さで急逝した名コーチがいる。小林義夫さんだ。

小林さんは榎林中を県大会優勝に導くなど、県下に広く知られた指導者で、平成18年春に東北東中のコーチに就任した。

「選手への熱心な指導はもちろん、グラウンド整備も自らすすんで行うなど、保護者からの信頼も厚かった」と相馬監督。また小林さんと古くから親交



故小林コーチに喜びの報告をする3年生

があつたことからコーチを引き継いでいる前田隆廣さんは「今の東北東中ソフトボール部の基礎を築いたのは小林コーチ」と感謝の思いを口にする。

その小林コーチに全国大会出場を報告するため8月7日、1年生の時に6か月間指導を受けた3年生7人と相馬監督が、小林さんの自宅を訪れた。

一人一人遺影に手を合わせた後、相馬監督が「小林コーチの指導がわたしたちのソフトボールの出発点。その成果を結果として表すことができました」と報告すると、いみ子夫人は「主人も大阪の空から応援すると思うので、練習どおり頑張ってください」と激励した。

「青森とは違う独特の暑さに苦しめられた。また全国大会の雰囲気にもまれてしまった」と振り返るピッチャーの土橋夢子。初回、自らのフォアボールや味方のエラーで先制点を与えてしまう。

厚く高かった全国の壁 この経験を生かしさらなる飛躍を誓う

8月14日から大阪市で開催された第9回全日本ソフトボール大会。その初日、東北東クラブは昨年同大会3位の強豪、白岡

コスモクラブ（埼玉県代表）と対戦した。

「試合開始時間が予定より遅れたこともあり、選手はモチベーションを維持することができなかった。冷静さと闘志のコントロールの難しさを改めて感じた」と述べた相馬監督。しかし得たものも大きかった。「全国大会出場は、後輩や地域の皆さんに夢や希望を与えた。後輩たちはこの経験を生かし今後さらに飛躍すると思う」と新メンバーの活躍に期待を込めた。

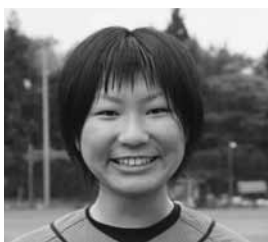
「試合開始時間が予定より遅れたこともあり、選手はモチベーションを維持することができなかった。冷静さと闘志のコントロールの難しさを改めて感じた」と述べた相馬監督。しかし得たものも大きかった。「全国大会出場は、後輩や地域の皆さんに夢や希望を与えた。後輩たちはこの経験を生かし今後さらに飛躍すると思う」と新メンバーの活躍に期待を込めた。



全国の舞台上で堂々と戦った東北東クラブ

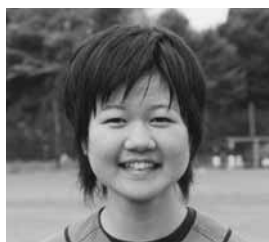
「試合開始時間が予定より遅れたこともあり、選手はモチベーションを維持することができなかった。冷静さと闘志のコントロールの難しさを改めて感じた」と述べた相馬監督。しかし得たものも大きかった。「全国大会出場は、後輩や地域の皆さんに夢や希望を与えた。後輩たちはこの経験を生かし今後さらに飛躍すると思う」と新メンバーの活躍に期待を込めた。

Tsurugasaki Akane
③ 鶴ヶ崎 茜



① 2年②ファースト③大きな声④全国大会の経験を生かし、新人戦ではプレッシャーに負けないように頑張ります。

Hukikoshi Nao
②吹越 奈穂



① 3年②キャッチャー③大きな声④慣れない環境に戸惑ってしまいましたが、このメンバーで全国大会に出場できてうれしかったです。

Tsuchihashi Yumeko
① 土橋 夢子



① 3年②ピッチャー③粘り強さ④気持ちで負けてしまい、自分のプレーができませんでした。中学校最後にいい試合ができず悔しかったです。

Sawai Wakana
⑩ 澤居 若菜



① 3年②キャプテン・セカンド③笑顔④全国大会では自分たちのプレーができず悔しかったです。たくさんの応援に感謝します。

Katchi Airi

④ 甲地 亜衣莉



① 2年②ピッチャー③元気④これからは自分のポジションに責任を持ち、新人戦に向けて練習を頑張ります。

Players Line Up

チームワークと闘争心で
全国大会に挑んだ東北クラブ
感謝の気持ちを胸に
新たな目標に向かって進め

○内は背番号 ①学年 ②ポジション ③持ち味 ④今大会の感想や今後の抱負

Tsurugasaki Natsuki
⑧ 鶴ヶ崎 夏希



① 3年②センター③元気④自分のプレーができず悔しかったです。でも中学最後にみんなと試合ができて良かったです。

Fukkoshi Mikiko
⑦ 吹越 美貴子



① 2年②レフト③元気④全国大会では実力を出せないまま終わり残念でした。新人戦では大きな声を出してチームを盛り上げたいです。

Tsurui Kana
⑥ 鶴居 華美



① 2年②ショート③長打力④自分のプレーができるよう1つ1つの切り替えを早くし、ピンチの時に打つことができるよう頑張ります。

Segawa Asami
⑤ 瀬川 麻美



① 3年②サード③積極的なプレー④いつもの自分たちのプレーができませんでしたが、仲間を信じて試合に臨むことができました。

Notagashira Sayaka

⑬ 野田頭 彩夏



① 3年②レフト③元気④大きな声でチームを盛り上げることができませんでした。試合が終わった時はすごく悔しかったです。

Modashi Sonoka

⑫ 萌出 園花



① 3年②ライト③優しさ④暑さに負け、ベンチからの声も少なかったです。応援してくれたすべての人たちに感謝します。

Notagashira Haruka

⑪ 野田頭 遥香



① 3年②ファースト③大きな声④中学最後の試合がこの全国大会でよかったです。このメンバーで試合ができてすごく幸せでした。

Numayama Chiyomi

⑨ 沼山 智代美



① 2年②ライト③元気④自分のプレーができず、声を出すこともできませんでした。新人戦では正確なプレーができるよう頑張ります。

Souma Youko

⑩ 相馬 葉子



②監督④皆さんのおかげでとても大きな経験をさせてもらいました。この経験と感謝の気持ちを忘れず新チームでも頑張ります。

Numabe Yuuka

⑬ 沼辺 裕佳



① 1年②ピッチャー③元気④大きな声で応援することができました。新人戦では納得のいくプレーができるよう頑張りたいです。

Fukikoshi Yuka

⑮ 吹越 由佳



① 2年②レフト③大きな声④全国大会では応援を頑張りました。次は新人戦に向けて練習を頑張ります。

Fukikoshi Nagisa

⑭ 吹越 渚



① 2年②センター③元気④今後はわたしたち2年生がチームの中心となります。新人戦ではエラーをなくし、ヒットを打てるようにしたいです。



Maeda Takahiro

⑰ 前田 隆廣



②コーチ④全国の力や大舞台の雰囲気を肌で感じたことは大きな経験となりました。来年も出場できるように関係者一丸となって頑張ります。

最後まであきらめない 粘り強さでつかみ取った 東北チャンピオンの栄光

第36回東北中学校女子ソフトボール兼第31回全国中学校ソフトボール大会東北予選会が8月7日から9日まで、町南総合運動公園で開催された。

夢の全国大会への2枚の切符を懸けて同大会に挑むのは、苦しい練習と厳しい地区予選を勝ち抜いてきた、東北6県の選ばれし12の強豪チームたち。その舞台に立つことが許された上北中ソフトボールガールズが東北チャンピオンの栄光を手に入れ、上北中学校創立以来初めてという偉業を成し遂げる。



**県選抜に4人選出
監督に堀厚子氏を迎え
県内屈指の強豪校に**

上北中ソフトボール部は、捕手で主砲の阿部美沙紀、投手の阿部優貴子、二塁手の小向結、三塁手の高田潤美と、4人の県代表選出選手を擁しているほか、2年前の第一小学校時代の東北チャンピオンメンバーも7人顔をそろえる。

さらにこの4月からは、七百中学校を県ベスト4に導いたこともある堀厚子氏を監督に迎え、打つ、守る、走るといったプレーに磨きかけたほか、粘り強く、チャンスに強い試合運びを身に着けるなど、県内屈指の強豪校へと成長してきた。

**会場は地元東北町
東北の頂点に立つための
舞台は整った**

上北中ソフトボール部のメイクドラマの舞台となったのは、初開催となった地元東北町。開会式は大会初日の8月7日、町民体育館で開かれ、選手300人余りを代表した阿部美沙紀主将の選手宣誓により、熱戦の幕が切って落とされた。

1、2回戦
投打がっちりかみ合い
危なげなく勝ち進む

大会2日目、上北中ソフトボール部の快進撃が始まる。

1回戦の山形市立第二中学校（山形県第一代表）戦。五回に瀬川真実子のレフトオーバーラインニングホームランなど、4本の長短打で一挙5点を先取。最終回にも4点を追加し、圧倒的な攻撃力を見せつけた。

投げては、エース阿部優貴子が相手打線を翻弄。散発5安打、7奪三振で完封し圧勝した。

◆1回戦 ○ 9-0 山形市立第二中
（投手）阿部優貴子 （捕手）阿部美沙紀
（本塁打）瀬川真実子 （三塁打）小向結
（二塁打）竹内未来、坂本夏菜、宮里彩花

◆2回戦 ○ 4-2 秋田市立御野場中
（投手）阿部優貴子 （捕手）阿部美沙紀
（三塁打）高田潤美
（二塁打）阿部美沙紀、内山唯

◆準決勝 ○ 1x-0 松島町立松島中
（投手）阿部優貴子 （捕手）阿部美沙紀
（二塁打）阿部美沙紀、坂本夏菜

同日に行われた2回戦。相手は秋田市立御野場中学校（秋田県第一代表）。一回に高田潤美のライトオーバー三塁打や、阿部美沙紀のレフトオーバー二塁打などで3点を先取し試合の主導権を握ると、四回にも内山唯の二塁打などで1点を追加。最終的に2点を返されるものの、4対2で逃げ切った。

息詰まる投手戦の準決勝
全国大会行きを決めたのは
2年生の坂本夏菜

大会3日目の8月9日、準決勝の松島町立松島中学校（宮城県第一代表）戦は、全国大会行きを懸けるにふさわしい、緊迫した投手戦となった。

六回まで両エースによる快投とバツクの固い守備で、0対0のまま最終回へ。

先攻の松島中の攻撃を4人で切り抜け、裏の上北中の攻撃。先頭打者阿部美沙紀がレフト線へ二塁打を放つと、相手のエラーや敬遠などで、1アウト満塁の絶好のチャンスと呼び込む。

そして次のバッターは、2年生の坂本夏菜。

3年生にとって負ければ最後。全国大会行きが懸かった大事な試合。地元開催がゆえの大声援。これらが大きなプレッシャーとなりバッター坂本にのしかかる。その坂本を堀監督がやさしく背中を押して送り出す。「余計なことは考えずに、いつもどおり右方向へのバッティングをできなさい」。

「見えない重圧に押しつぶされそうになったが、ランナーを帰すことだけを考えた」。ノーアウトライク1ボールからの2球目。坂本が思いっきり振り抜いた打球は、ライト方向へ小フ



準決勝最終回、サヨナラの足がかりとなる二塁打を放つ主砲阿部美沙紀

イとなって飛んでいく。

「打った瞬間取られたと思った」。しかし、坂本とサインの思いを乗せたボールは、セカンドの頭上を越えライト前へ落ちるサヨナラヒット。正に執念が乗り移ったような打球だった。サヨナラのホームを踏んだ阿部を中心に、歓喜の輪が広がる。全国大会行きを決めた瞬間だ。重圧から開放された坂本の目からは涙があふれていた。

殊勲の坂本に、阿部主将は「チームメイトを信じていた。絶対勝てると思っていて」と喜びで目を輝かせた。そしてこの勢いを決勝戦へとつなげる。



全国大会行きを決めるサヨナラヒットを放つ坂本夏菜

小向結の好走塁で 準決勝に続くサヨナラ 東北6県の頂点に立つ

東北6県の頂点を懸けた決勝戦の相手は、二本松市立安達中学校（福島県第一代表）。この試合も息詰まる投手戦となった。試合が動いたのは四回表、安達中の盗塁や犠打をからめた攻撃により1点を先制される苦しい展開に。

しかし五回裏の上北中の攻撃。高田潤美がレフトオーバーバーの三塁打で出塁すると、続く小向結がセンター前ヒットを放ち、すぐさま同点に追いつく。

その後は両チームランナーを出すものの決定打に欠き、1対1の同点のまま七回を終了。ノーアウトランナー二塁からスタートする「タイププレーカー方式」の延長戦へ突入する。

八回表の安達中の攻撃。満塁のピンチを迎えるも、センター竹内未来の好返球とキャッチャー阿部美沙紀の好守により無得点で切り抜ける。

その裏、二塁ランナー小向結でスタートした上北中の攻撃。先頭バッター瀬川真実子のセカンドゴロが相手のフィルダースチョイスを誘うと、すかさず瀬

川が盗塁を決め、ノーアウト二、三塁とチャンスを広げる。

次のバッター阿部美沙紀へのノーストライク1ボールからの2球目。ボールは外角を大きく外れバックネットへ転がる。ワイルドピッチだ。

「内野ゴロだったら突っ込むつもりだったので走る準備はできていた。ボールがそれた瞬間迷いはなかった」。三塁ランナー小向結がヘッドスライディングでホームへ滑り込む。

カバーに入った安達中のサードが、キャッチャーからの返球を受け小向にタッチする。ほとんど同時のタイミングだった。

一瞬の静寂。球審の「セーフ」のコールが球場に響きわたる。タッチをかわしホームベースに触れる小向の手の方がわずかに早かった。

小向を囲み抱き合っただけで喜ぶ選手たちは、大歓声の応援席へ一礼すると、涙の堀厚子監督を胴上げし、東北チャンピオンの喜びに浸った。

◆決勝

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	計
安達中	0	0	0	1	0	0	0	0	1
上北中	0	0	0	0	1	0	0	1×	2

(投手) 阿部優貴子 (捕手) 阿部美沙紀
(三塁打) 高田潤美、阿部美沙紀



五回裏、小向結のタイムリーヒットで同点に追いつく



延長八回裏、ワイルドピッチの間にホームへ飛び込む小向結。東北6県の頂点に立った瞬間だ



同点のホームを踏んだ高田潤美をベンチがハイタッチで迎える



延長八回表、捕手阿部美沙紀は決死の守備で得点を阻止



2日間で4試合を投げきったエース阿部優貴



選手たちは涙の堀厚子監督を胴上げて祝福



東北チャンピオンの喜びを分かち合う選手と関係者

最後まであきらめず 大好きなソフトボールを 楽しんだ結果

「厳しい県予選を勝ち抜く過程で、選手たちは最後まであきらめない粘り強さを身につけてきた。1点を先行されていてもチャンスは必ずくると信じていた。負ける気はしなかった」と目を細める堀監督。岡山博文コーチも「監督は選手たちを信じ、選手も最後まで気持ちを切らさなかった。県大会を通じてメン

タル面での大きな成長があった」と選手たちをたたえた。

また主将の阿部美沙紀は「選手全員が大好きなソフトボールをのびのびと楽しんだ結果」と胸を張った。

2日間で4試合マウンドを守り抜き、準決勝と決勝合わせて165球を投げきったエース阿部優貴子は「先制されたがチームメイトが必ず点を取ってくれ」と信じていた。疲れはあったが、優勝したいという気持ちで投げきった」と決勝を振り返った。また「第一小時代も東北大会で優勝したが、次(全国大会)がなかった。今回は全国大会へ行けるので喜びは格別」と白い歯をのぞかせた。

2試合連続のサヨナラ勝ち。上北中ソフトボール部ナインは、地元開催や初出場というプレッシャーをみごとはねのけ、東北6県の頂点に立った。

全国大会は、8月下旬に佐賀県佐賀市で開催される。

「東北大会では優勝できたが、ミスも多かった。バントなどの小技を磨き、まずは初戦を突破したい」。決意を新たにした堀監督の下、選手たちは東北プロック第一代表として、胸を張って夢の全国大会へ挑む。

Uchiyama Yui

③ 内山 唯



1 3年 2 フェースト 3 ラッキーバッター 4 みんなの力で優勝できて良かったです。全国大会でも一致団結して、全国制覇したいです。

Yonaiyama Emi

② 米内山 愛望



1 2年 2 キャッチャー 3 元気 4 全国大会ではお世話になった人への感謝の気持ちを忘れず、自分の役割を意識し、優勝を目指します。

Abe Yukiko

① 阿部 優貴子



1 2年 2 ピッチャー 3 コントロール 4 東北大会は接戦ばかりでとても大変でした。全国大会では1つでも多く勝ち進みたいです。

Abe Misaki

⑩ 阿部 美沙紀



1 3年 2 キャプテン・キャッチャー 3 リード 4 東北チャンピオンになれてうれしいです。全国大会では1勝を目標に、精一杯頑張ります。

Komukai Yui

④ 小向 結



1 3年 2 セカンド 3 バスター・プッシュバント 4 全試合無我夢中でプレーしました。このチームでソフトボールができて幸せです。

Players Line Up

東北6県の第1代表として
胸を張って佐賀県へ
夢の全国大会の舞台に
東北町の名を刻み込め

○内は背番号 1 学年 2 ポジション 3 持ち味 4 今大会の感想や今後の抱負

Takeuchi Mirai

⑧ 竹内 未来



1 2年 2 センター 3 堅守・バント・元気 4 東北大会ではどちらも譲らない試合展開で緊張しました。全国大会でもいい試合をしたいです。

Segawa Mamiko

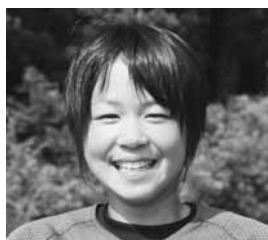
⑦ 瀬川 真実子



1 2年 2 レフト 3 俊足 4 東北の頂点に立つことができ本当にうれしいです。全国大会も勝ち進み全国の頂点に立ちたいです。

Miyasato Ayaka

⑥ 宮里 彩花



1 2年 2 ショート 3 堅守・元気 4 優勝できてとてもうれしいです。全国大会でも自分たちのプレーをして優勝したいです。

Takada Masumi

⑤ 高田 潤美



1 2年 2 サード 3 長打力・大きな声 4 優勝できてすごくうれしいです。全国大会では1つでも多く勝ち進みたいです。

Kimura Minami

⑬ 木村 陽美



① 3年②ファースト③大きな声④このメンバーで全国大会に行くことができてうれしいです。今まで支えてくれた多くの人に感謝します。

Kimura Misaki

⑫ 木村 美咲



① 3年②ライト③コントロール④全国大会では自分の役割をしっかり果たしたいです。また全力で応援したいです。

Sakamoto Kana

⑪ 坂本 夏菜



① 2年②ライト③笑顔・長打力④東北大会はみんなの勝ちたいという気持ちで優勝につながったと思います。次は全国制覇を目指します。

Numao Yuki

⑨ 沼尾 悠希



① 3年②ライト③元気④けがのため試合に出られなかったので、早く治し、全国大会では自分のプレーをしたいです。

Segawa Sayaka

⑰ 瀬川 紗也加



① 1年②センター③元気④全員の絶対にあきらめないという気持ちが優勝につながりました。全国大会にもこの気持ちで臨みたいです。

Sasaki Tsugumi

⑯ 佐々木 つぐみ



① 2年②ライト③元気・笑顔④全国大会ではみんなが1つになり、楽しいソフトボールをしたいです。

Morita Saya

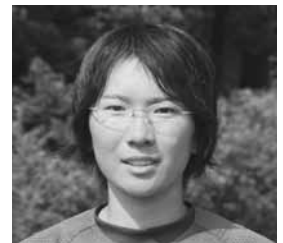
⑮ 森田 紗優



① 2年②ライト③セーフティーバント④最後まであきらめず、みんなが1つになって楽しむことができました。目指せ全国制覇！

Sawao Mai

⑭ 沢尾 麻衣



① 2年②セカンド③元気④東北大会で優勝できてとてもうれしいです。全国大会に向けてさらに練習を頑張りたいです。

Okayama Hirohumi

⑳ 岡山 博文



② コーチ④ 郡予選、県予選の1試合ごとに、選手1人1人、そしてチーム全体が成長していることを実感していました。全国大会には、初心に返り気持ちを引き締めて臨みたいです。

Hori Atsuko

㉑ 堀 厚子



② 監督④ たくさんの応援ありがとうございました。選手1人1人が自分の役割を意識し、最後まであきらめことなく戦い、勝ち抜くことができました。全国大会では初戦突破を目標に、上北中らしい試合をしたいです。

Katano Misaki

⑱ 片野 美紗稀



① 1年②ピッチャー③コントロール④東北大会で優勝できてとてもうれしかったです。自分の役割も果たせたのでよかったです。

小川原湖に歓声響く

第42回

東北町湖水まつり



東京都や秋田、宮城、茨城、静岡など各県の有名花火師が打ち上げた約3,000発の花火が夏の夜空と湖上を彩った「第8回創作花火コンクール」



湖畔は大勢の湖水浴客でにぎわいました

第42回東北町湖水まつりが7月25日、26日の2日間、わかさぎ公園と小川原湖公園で開催され、町内外から訪れた大勢の観光客が、さまざまなイベントを楽しみました。

初日は、わかさぎ公園で、わかさぎマラソン大会とビーチフラッグスが行われたほか、小川原湖公園では、フラとよさこいまつり、第8回創作花火コンクールが行われました。

晴天に恵まれた2日目には、手作りいかだレースやレク演奏会などのイベントが行われたほか、湖畔には家族連れを中心に大勢の湖水浴客が訪れ、キャンプやシジミ貝取りを楽しんでいました。

湖水まつり



フラの代表曲「カイマナヒラ」などが披露されました

《アロハ フラ in おがわら湖》
南国情緒あふれる軽やかな音楽と
軽快なステップで、会場を南国ムードに包みました。



子どもたちによるかわいらしいフラ

《おがわら湖YOSAKOIまつり》
湖畔に響きわたるよさこいの音楽
に合わせ、踊り子たちが激しく躍動
し、観客を魅了しました。



東北町から出場した彩湖舞姫会



参加8チームが湖上のステージで華麗な演舞を披露



激しいデッドヒートが繰り広げられました

《手作りいかだレース》
趣向を凝らした12チームの手作
りいかだが、湖岸に詰め掛けたサポ
ーターからの大きな声援を受け、湖上
を疾走しました。



4人で力を合わせてオールをこぐ



約1,200人のランナーが沿道に詰め掛けた観客の声援を背に快走



ゲストランナー有森裕子さんは声援で力走を後押し

《第24回わかさぎマラソン大会》

北は北海道から南は沖縄県まで、全国から参加した約1,200人のランナーが、わかさぎ公園を発着点とした湖畔のコースを駆け抜けました。

またゲストランナーとして招いた、バルセロナ五輪で銀、アトランタ五輪で銅メダリストの有森裕子さんも出走。ちびっ子ランナーたちに「ラスト頑張って」などと声を掛けながら、一緒に走りました。



沿道には応援する観客で人垣ができました



今年もたくさんの親子ランナーたちが参加

湖水まつり



勝ったのはどっち？

《ビーチフラッグス》

ライフセーバーが走力や反射神経を鍛えるこの競技。うつぶせの参加者が、ホイッスルと同時に起き上がり、砂に足を取られながら猛ダッシュ。1本の旗をめぐるし烈な争いを繰り広げました。



中学生も旗を巡った激しい熱戦を展開



シジミ汁やナガイモジュースが振る舞われました

真夏日となった2日目。湖畔には涼を求めて訪れたたくさんの親子連れらが、「小川原湖さがし大会」や「犯人を捜せウオーラリー」などのイベントに参加しました。

また、湖畔で行われたナガイモジュース試飲会やシジミ汁試食会で町の味覚を味わったり、湖上の特設ステージで開催された町内の小中学生による「レーク演奏会」を楽しんだりしていました。



上北小音楽部などが練習の成果を披露した「レーク演奏会」



砂に埋まったお宝を探し出せ「小川原湖さがし大会」

まちの話題 Town's topics

イベントの情報や身の回りで起きた出来事など、情報をお寄せください。
また、広報に関するご意見やご希望等ございましたら、匿名でも構いませんのでお待ちしております。
役場企画課 広報係 Tel.0176-56-3111またはTel.0175-63-2111 (内線234)

特大シャボン玉に園児歓声 おもしろ科学教室



手作りスライムで「ビヨーン」

町保育研究会（蛭沢正雄会長）は7月22日、コミュニティセンター未来館でおもしろ科学教室を開き、来年小学校に入学する町内の園児168人が、科学の不思議に触れました。
教室は、県立三沢航空科学館の科学インストラクターを講師に招いて実施しました。
洗濯のりとほう砂水を使った「スライム作り」では、園児たちがコップに入れた液体を割りばしでグルグルとかき混ぜ、ゼリー状に変化したスライムを「ビヨーン」と持ち上げて楽し



シャボン玉実験に見入る園児

んでいました。
いろいろな大きさや形のシャボン玉を作る実験では、チェーロンを縄跳びのように揺らしてたくさんシャボン玉を作ったり、メガホンに息を吹きかけて大きなシャボン玉を作ったりと、目の前で繰り広げられる楽しい実験に、園児たちは歓声を上げて見入っていました。
最後は、棒と毛糸を使って直径約1斤のシャボン玉作り挑戦しましたが、なかなか成功せず、園児たちは何度もアンコールをしていました。



救命手当ての看板を設置する消防本部の皆さん

観光シーズンを前に 救命手当ての看板設置

中部上北広域事業組合消防本部は7月21日、小川原湖公園のマリンシャトー前に、救命手当ての看板を設置しました。

この看板は、本格的な夏の観光シーズンを前に、観光客に救命手当ての普及・啓発を目的に設置したもので、心肺蘇生法の手順をイラスト付きで解説しています。

同消防本部によると、小川原湖では数年に1回ほどのペースで水難事故が起きているというので「水難事故の未然防止につながるほしい」と話していました。

飲酒運転根絶を呼びかけ 夏の交通安全運動

町交通安全協会（浜田竹美会長）は7月28日、夕暮れ時のライト早め点灯を呼びかける街頭運動と、飲食店に鉢花を配り飲酒運転撲滅を訴えるフラワー作戦を行いました。

東北地区の街頭運動は東北消防署前で実施。参加した交通指導隊ら約30人が、ドライバーに「ライトの早め点灯をお願いします」と声を掛けてチラシを手渡しました。

その後「フラワー作戦」を実施。飲食店を回り「飲酒暴走運転の根絶」の標語が入った鉢植えを配布しました。



飲酒運転根絶を呼びかけたフラワー作戦



雑草の処分をする自衛隊隊友会町支部の皆さん

忠魂碑の環境整備に汗 自衛隊隊友会

自衛隊隊友会東北町支部（原田心一支部長）は8月5日、役場分庁舎近くの忠魂碑と慰霊碑の環境整備を行いました。

参加した7人の会員は、かまや熊手を手に、碑の周辺の雑草を処分するなど、1時間ほどボランティア活動に汗を流しました。

同会は、町出身者の自衛隊OB 10人で構成。自衛官と一般市民との架け橋になることを目的に活動しており、原田支部長は「今後も会員を募集し、ボランティア活動の内容を充実していきたい」と話していました。

声援受けハッスルプレー展開 子ども会ドッジボール大会

町子ども会第19回ドッジボール大会が8月2日、蛭沢小学校のグラウンドで行われ、小雨が降る中、参加した子どもたちが元気にコート内を走り回りました。

大会には、町内の各子ども会で構成された、低学年の部（小学校1～4年）21チームと高学年の部（小学校5、6年）16チーム、約300人の児童が参加。華麗なパス回しから敵陣に向かって素早く投げたり、早いボールをみごとキヤッチしたりなどの

ファインプレーも展開されました。

また、コート周りには保護者らが大勢応援に詰め掛け、子どもたちのハッスルプレーを声援で後押ししていました。

なお、上位の結果は次のとおりです。

- ▽低学年①甲地A②坂下・緑町B③水喰B○敢闘賞・舟ヶ沢C
- ▽高学年①水喰A②甲地A③淋代○敢闘賞・水喰B



低学年の部優勝、甲地Aチーム



高学年の部優勝、水喰Aチーム

料理コンテストや乳搾りで町の魅力堪能 小川原湖191里づくり協議会モニターツアー

農林漁業体験型観光の展開を目指す小川原湖191里づくり協議会（和田榮悦会長）は、8月1日から1泊2日の日程でモニターツアーを実施しました。

ツアーには、青森市などから訪れた親子10組29人が参加。湖水浴や農業体験などを楽しみながら、町の魅力に触れました。

初日、参加者は、小川原湖公園でシジミ採りや流しそうめんを楽しんだ後、宿泊先の青森原燃テクノロジセンターへ移動しました。



町の特産品を使った料理コンテスト



牛の乳搾りに挑戦する子どもたち

同センターでは、参加者が移動途中で道の駅おがわら湖などで購入した食材と、主催者が用意したシジミ、ニンニク、ナガイモを使用した「家族対抗料理コンテスト」を開催。親子で協力しながら、チジミやパスタ、サラダなど工夫を凝らした料理を作りました。

2日目は、ジャガイモの収穫や牛の乳搾りを体験した後、東北温泉で黒いお湯「モール温泉」を堪能しました。

同会では今後、2回のモニターツアーの実施を予定しています。



多くの買い物客でにぎわった物産フェア

道の駅にみちのくの味 おがわら湖191物産フェア

おがわら湖191物産フェアが8月8日から15日まで、道の駅おがわら湖で開催され、多くの買い物客でにぎわいました。

これは、お盆の帰省客や観光客に町の地場産品や小川原湖周辺の特産品などを広く浸透させ、販路拡大を図ろうと昨年からの開催しているもので、ワカサギの佃煮や黒ニンニクなどが販売されました。

また同駅前設置された特設テントでは、東北6県の自慢の味や工芸品などといった地域の特産品も販売され、来場者が次々と買い求めていました。

戦没者しのび平和誓う 戦没者追悼式

戦没者追悼式

町戦没者追悼式が8月8日、コミュニティセンター末来館で開かれ、参列した遺族ら約90人が、戦没者450余人の冥福を祈るとともに、平和への祈りを新たにしました。

式では、参列者全員で黙祷したあと、斗賀町長が「これを機に平和への思いを新たにし、明るく豊かな町を築くために町民と共にまい進していきます」と追悼の言葉を述べました。

続いて参列者一人一人が、白い菊を一輪ずつ祭壇に献花して、戦没者の安らかな眠りを祈りました。



献花して戦没者の霊を慰める参列者

加藤登紀子さんら約50人が植林活動 姥沢地内「あしたの森」で植林祭

六ヶ所あしたの森設立実行委員会（中村隆市、吉本多香美共同代表）は8月8日、姥沢地内の山林「あしたの森」で植樹祭を開きました。

同委員会は、植林活動を通じて自然と触れ合いながら地球環境を考えるとともに、子どもたちのために森の学校を整備しようとして組織され、2年前から同地内で植林活動を行っています。

植樹祭には、同委員会の会員や夫雑原子ども会の親子など、50人余りが参加。スコップやくわで土を掘り起こし、ブナやコ



植林作業に汗を流す参加者



エゾエノキを植林する加藤登紀子さん

ナラなどの幼木約100本を丁寧に植えていきました。

また、国連環境計画（UNEP）の親善大使や世界自然保護基金日本委員会（WWFジャパン）の評議員などを務める歌手の加藤登紀子さんがゲストとして参加。「子どもたちが木々と一緒に成長し、見守ってほしい」とあいさつした後、エゾエノキを植林し「あしたの森が素晴らしいあしたを育ててくれるように」とメッセージを記した添え木を立てました。

町村の部総合第4位入賞 市町村対抗県民体育大会

第64回市町村対抗県民体育大会がこのほど、三沢市を主会場に開催されました。

大会には、当町から13競技に役員・選手団合わせて約85人が参加。各競技で熱戦を展開した結果、団体競技では、柔道とソフトボール男子が優勝に輝いたほか、バレーボール家庭婦人とゲートボールが2位、ソフトテニス3位に入賞しました。

また個人でも、陸上走り幅跳びの蛭沢裕一さんの第1位をはじめ、多くの方が入賞を果たしました。

総合成績では、昨年を3点余り上回る64・16点を獲得し、みごと4位入賞を果たしました。大会の主な結果は次のとおりです。（敬称略）

【団体成績】

- ◆第1位
▽柔道（4連覇）
▽ソフトボール男子
- ◆第2位
▽バレーボール家庭婦人
▽ゲートボール
- ◆第3位
▽ソフトテニス

【個人成績】

- ◆第1位
▽陸上男子35歳未満走り幅跳び
びー蛭沢裕一
- ◆第2位
▽水泳男子30歳以上50歳自由形
坂本司
- ◆第3位
▽陸上男子35歳未満1000
江刺家直樹
▽陸上男子45歳未満走り幅跳び
びー小笠原憲一
▽陸上男子45歳未満5000
巖一乙部昌秀
▽陸上女子31歳以上砲丸投げ
沢居由香子
▽水泳男子30歳以上50歳背泳ぎ
坂本司
▽水泳女子30歳未満50歳自由形
沢尾美香

【総合得点・町村の部】

① 鶴田町	110・14点
② 板柳町	96・00点
③ おいらせ町	73・14点
④ 東北町	64・16点
⑤ 五戸町	62・16点
⑥ 藤崎町	60・00点

善意ありがとう



寄付金を手渡す立崎会長（中）

青銀上北町支店青友会 社会福祉協議会へ寄付

青森銀行上北町支店青友会（立崎昭十三会長）は8月11日、地域福祉に役立ててくださると、町社会福祉協議会へ10万2500円を寄付しました。

これは同会が7月22日に開催した納涼パーティーの中で実施した、チャリティーオークションの益金を寄付したもので、今年で8年目となりました。

立崎会長は「今後も寄付を継続していきたい」と話していました。

勝電気工業株

設立30周年を記念し寄付

勝電気工業株（蛭沢勝男代表取締役）は7月21日、会社設立30周年を記念して、町に50万円を寄付しました。

蛭沢代表取締役は「地域の皆さんのおかげをもって30周年を迎えることができました。地域づくりは人づくりからですので、少額ですが子どもたちを育てるきっかけづくりとして活用してください」と述べて、斗賀町長に寄付金を手渡しました。斗賀町長は「子どもたちの教育や人材育成のため、大事に使わせていただきます」と述べて寄付金を受け取りました。



寄付金を手渡す蛭沢代表取締役（左から2番目）



つっじ作業所に高織機が贈られました

青森銀行従業員組合 つっじ作業所へ高織機贈る

青森銀行従業員組合（大屋裕司執行委員長）は7月23日、中央公民館で活動する精神障害者の団体「つっじ作業所」に、裂き織りを作る高織機（たかはたき）を寄贈しました。

中央公民館で行われた贈呈式では、同組合の高橋晃央執行副委員長らが、同作業所代表の伊賀トシさんに引き渡しました。

同作業所では、主に梱包用テープを使ったかごなどを作つて道の駅で販売していましたが、伊賀代表は「これを機に活動分野を広げていきたい」と喜んでいました。

姥名国彦さん ふるさと納税で100万円

姥名国彦さん（青森市内在住）は7月31日、ふるさと納税制度で町に100万円を寄付しました。

当町の新町生まれで、現在はえびな脳神経クリニック（青森市）の院長として活躍中の姥名さんは、「小川原湖や花切川は、少年時代に釣りなどをして遊んだ思い出深い場所。小川原湖をはじめとした町の観光資源の活性化と、自然環境再生のため、有効に活用してください」と話していました。

ふるさと納税制度で町に寄付をいただいた方は、姥名さんで4人目となりました。

【お詫びと訂正】

広報8月号に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

◇30ページ

わが家のアイドル

（正）長男（4歳）

北川 雄太郎 くん

誇りを胸にスマイル満開

成人式に149人出席

成人式が8月15日、コミュニケーションセンター未来館で開かれ、出席した新成人が20歳の決意を胸に新たな人生の一步を踏み出しました。

式典には、対象者241人のうち149人が出席。斗賀町長や中学時代の恩師のお祝いの言葉に続き、新成人代表の蛭名雅

人さんが「与えられた権利と義務を正しく理解し、社会の一員として認められるよう努力します」と誓いの言葉を述べました。式典後新成人たちは、友人たちとの再会を喜んで記念写真を撮ったりして、人生の節目を迎えた喜びを分かち合っていました。



友人たちとの再会を喜び、記念写真を撮る新成人たち



新成人を代表して誓いの言葉を述べる蛭名雅人さん



浜形ゆりなさんのリードにより、町民憲章を唱和



斗賀町長から河島綾香さんへ記念品の贈呈



社会に貢献できる立派な大人になることを誓って「カンパニー」



全員さわやかな笑顔で記念写真撮影

上十三保健所 女性健康相談のお知らせ

- ◆対象 (1) 思春期の女子で健康相談を希望する方
 (2) 妊娠・避妊についての確な判断を行うことができるよう、相談を希望する方
 (3) 不妊に関する一般的な相談を希望する方
 (4) メンタルケアの必要な方
 (5) 婦人科疾患・更年期障害を有する方
 (6) 性感染症を含め、女性の心身の健康に関する一般的な相談を希望する方

◆期日等

実施年月日 (毎月第3火曜日)	受付時間	場所	費用
9月15日(火)	10:00~10:30	上十三保健所 (十和田市西二番町10-15)	無料
10月20日(火)			
11月17日(火)			
12月15日(火)			

※相談希望者は、事前に電話での予約が必要となります。

◆予約申込み・問合せ—上十三保健所 健康増進課 (Tel.0176-23-4261)

9・10月の健康カレンダー

問い合わせ先：保健衛生課
 東北町保健福祉センター 0175-63-2001
 上北保健福祉センター 0176-56-2933

事業名	対象者	実施日	受付時間	実施場所
乳児健診	・3か月児(全地区) (平成21年5月2日~ 平成21年5月29日生まれ) *対象者には個別通知します	9月18日(金)	12:20~ 12:30	七戸病院 健康管理 センター
	・6か月児(東北地区) (平成21年2月・3月生まれ)	9月30日(水)	9:30~ 10:00	東北町保健 福祉センター
	・9か月児(東北地区) (平成20年11月・12月生まれ)		13:00~ 13:15	
幼児健診	・1歳児健康相談(上北地区) (平成20年8月・9月生まれ)	9月8日(火)	9:30~ 9:45	上北保健 福祉センター
	・1歳6か月児健診(上北地区) (平成20年2月・3月生まれ)		13:00~ 13:15	
	・2歳6か月児健診(上北地区) (平成20年2月・3月生まれ)	9月15日(火)	13:00~ 13:15	東北町保健 福祉センター
	・3歳児健診(東北地区) (平成19年3月・4月・5月生まれ)	10月2日(金)	12:30~ 12:45	
ほがらか 教室	・40歳以上で自分または家族の協力で会 場まで来られる方 ・初めて参加する方は保健師までご連絡 ください。	9月11日(金) 9月25日(金)	9:30~ 12:00	上北保健 福祉センター
		9月9日(水) 9月24日(木)	9:30~ 12:00	東北町保健 福祉センター
ポテトクラブ (精神障害者 の集い)	・心の病気を治療中で社会復帰を目指 している方および家族の方 (初めて参加する方は申請書等の提出 が必要ですので保健師までご連絡くだ さい)	9月9日(水)	10:00~ 12:00	東北町保健 福祉センター
つつじ作業所		毎週 月、水、木、金	10:00~ 15:00	中央公民館

乳幼児健診・予防接種等を受ける際は、母子健康手帳を忘れずにお持ちください。

健康家族

保健師 53



こんにちは保健師です



新 堂 府 子

9月10日～16日は…
「自殺予防週間」です

こころの健康について
みんなでちょっと考えてみましょう

「自殺予防」と聞くと、みんな少し驚きますよね。

テレビや新聞では「今年の自殺者数は昨年を上回る勢いで…」と。

体の不調は体温計で分かるけど、こころの不調は気づきづらいですね。

だから、周りの人が普段と違う様子に気付いてあげましょう。

悩みの相談は、専門機関はもちろんですが、家族や友人など、まずは話しやすいところから。周囲とのつながりから、こころの健康を保ちたいものです。

《自殺予防の行動～3つのポイント》

＜気づき＞

周囲の人の悩みに気づき、耳を傾ける

＜つながぎ＞

早めに専門機関に相談するよう促す

＜見守り＞

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

話してください、あなたの気持ち
聞かせてください、その悩み

悩 み	相談窓口	電話番号	窓口開設日時
死にたいくらいつらい 眠れない	NPO法人 あおもりのちの電話	0172-33-7830	毎日 12:00～21:00
眠れない ひどく落ち込む これって、うつ？	県立精神保健福祉センター こころの電話	017-787-3957 017-787-3958	月曜～金曜 9:00～16:00
	上十三保健所	0176-23-4261	月曜～金曜 9:00～16:00
	役場 保健衛生課（東北地区） 役場 保健衛生課（上北地区）	0175-63-2001 0176-56-2933	月曜～金曜 8:00～17:00
借金（多重債務）、 商品やサービスのこと	県消費生活相談センター 青森相談室	017-722-3343	月曜～金曜 9:00～18:00 土日祝祭日 10:00～16:00
夫等の暴力について 離婚について	県女性相談所	017-781-2000	月曜～金曜 8:30～20:00 土日祝祭日 9:00～18:00
	男女共同参画センター 相談室 一般相談	017-732-1022	9:00～16:00 (年末年始、水曜日除く)
子どもの発達や施設 虐待について	七戸児童相談所	0176-60-8086 0120-78-6552	8:30～17:15 (年中無休、24時間受付)
生活に困って 生活保護のことで	上北地方福祉事務所	0176-62-2145	月曜～金曜 8:30～17:15
	役場 福祉課	0176-56-3111	月曜～金曜 8:00～17:00

むし歯のない子

上北地区で7月17日に行った3歳児健診で、むし歯のなかった子9人を紹介します。



阿部
あべ
姫和
ひなの
ちゃん

☆これからも歯みがき頑張るぞー



鶴ヶ崎
つるがさき
仁奈
いな
ちゃん

☆むし歯にならないように歯みがきするぞ



市川
いちかわ
右京
うきまよう
くん

☆これからも歯みがき頑張ります



蛸名
えびな
圭梨
けいり
ちゃん

☆ももっとも歯みがき頑張ります



坂本
さかもと
葉央音
りおん
ちゃん

☆これからもむし歯ゼロでいてね



小笠原
おがさわら
しえら
ちゃん

☆歯みがき頑張るよ



新山
にいやま
暖華
はるか
ちゃん

☆これからも頑張って歯みがきするよ



蛸名
えびな
雀楽
さくら
ちゃん

☆ぶどう味フッ素で頑張るぞ



吹越
ふいこし
ゆい
ちゃん

☆これからも歯みがき頑張ります

2010年版青森県民手帳 予約受付中

県民手帳の予約を受け付けしています。

スケジュール帳と、青森県・市町村の主要統計をコンパクトに収録。今年の手帳は鮮やかな4色です。お好きな色をポケットにどうぞ。

◆価格—1部 500円(税込み・10月下旬刊行予定)

◆申込締切—9月30日(水)

◆申込み・問合せ—役場 企画課 (Tel.0176-56-3111またはTel.0175-63-2111、内線235)

※代金を添えてお申し込みください。

また申し込み時に、住所、氏名、電話番号、お好きなカバーの色(黒、青、赤、緑)をお願いします。

東北町民大学講演会開催のお知らせ

第1回 平成21年9月29日(火)

食育”野菜力”

会場:東北町民文化センター
時間:18:30~20:00



岡田 哲子 氏

ベジタリアン料理研究所
(おからこんにやく開発者)

大好きだった父親の死をきっかけに菜食をはじめ、菜食の勉強のため台湾へ行ったとき、様々なこんにやくに出会う。帰国後、こんにやくをベースとした新食材を研究しているとき偶然おからこんにやくを生み出す。その後、約2年の歳月をかけて特許を取得。現在は、その特許権をもとに市場拡大を積極的に行うなど、青森を代表するアグレッシブウーマン。

第2回 平成21年12月13日(日)

自分から変わる勇氣

会場:東北町コミュニティセンター(未来館)
時間:14:00~15:30



上申 晃 氏

(有志ネットワーク代表
(元松下政経塾常務理事))

1965年 松下電器産業に入社。
1981年 財団法人松下政経塾に入塾。
”志の高い国づくり”は、日本人一人ひとりが志の高い生き方をすることから始まるとの考えに立ち、96年4月から「青年塾」を創設、多くの塾生を輩出、心の教育を中心に全国の人材育成に取り組む。

第3回 平成22年2月7日(日)

森は海の恋人

会場:東北町コミュニティセンター(未来館)
時間:14:00~15:30



畠山 重篤 氏

牡蠣の森を慕う会代表
(京都大学フィールド科学
教育センター社会連携教授)

県立気仙沼水産高校を卒業後、家業の牡蠣養殖業を継ぐ。海の環境を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることの大切さに気づき「牡蠣の森を慕う会」を結成。
1989年より気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山で、漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動をすすめて17年目になる。青森の構内浄水の植林事業へも多大なる貢献をしている。

東北町民大学講演会

受講料無料

- ◆ どなたでも受講可能
- ◆ 1講座のみの受講可能
- ◆ 申込不要
(当日会場へ直接お越しください)
- ◆ 会場の都合により定員になり次第、入場をお断りする場合がありますのでご了承ください



主催/東北町・東北町教育委員会



お問合せ/社会教育課 TEL0176-56-5180

下水道工事に面する土地所有者の皆さんへ

快適な生活環境と美しい自然環境を守るため、下水道の果たす役割は大きく、町民の皆さんのご理解とご協力をいただき、下水道工事が順調に進んでいます。

さて平成21年度は、東北地区の北総合運動公園周辺、外蛭沢および内蛭沢の一部と、上北地区の旭町を中心に下水道整備を進めていきますが、この地区の工事発注の際、工事に面する土地所有者へ下水道事業に対するご理解とご協力を賜りたく、下水道工事・受益者負担金・使用料等の下水道事業に関する説明会を開催します。(先に開催した地区もあり)

◆説明会の種類と時期

▽工事説明会—工事が着工される前(約1週間程度前)に説明会を開催。7日～10日前に案内と説明会資料を送付します

▽供用開始説明会—工事が完了し、町が供用開始の告示をする時期に説明会を開催。7日～10日前に案内と説明会資料を送付します

◆説明会の内容

▽工事説明会—工事の内容および公共マスの取り付け位置と承諾書についての説明を主に、工事後の受益者負担金・使用料等についても説明

▽供用開始説明会—排水設備工事、排水設備指定工事店に関する説明と受益者負担金・使用料等について説明

この地区の受益者負担金については、公共マス1基当たり7万円が平成22年度に賦課され、この地区以外に下水道整備が完了している区域および農業集落排水処理区域へ新しく公共マスを設置した場合も、受益者負担金の対象になります。

町民の皆さんから納付いただいた受益者負担金は、下水道事業の建設費に使われ、自然環境保護とより良い生活環境作りに役立っています。

町では町民の皆さんのご意見、ご協力の下、下水道事業の健全運営と下水道への加入率向上を目指します。

◆問合せ—役場 下水道課 (Tel.0176-56-3111またはTel.0175-63-2111)

▽本庁舎 下水道課分室 (内線120) ▽分庁舎 下水道課 (内線614～615)

一般国道45号上北天間林道路地質調査にご協力を

上北天間林道路については、現在測量作業を行っているところですが、このたび地質調査にも着手することになりました。

調査に当たりましては、事前にその土地の所有者の方と個別に協議させていただきます。

近隣の皆さんにはご迷惑をお掛けすることのないよう配慮しますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆調査請負者

会社名	㈱東建ジオテック	㈱復権技術コンサルタント
住所	仙台市青葉区小松島1-7-20	仙台市青葉区錦町1-7-25
電話番号	090-4889-6751	080-1816-0877
担当責任者	大和田 茂	佐藤 淳

◆調査時期—9月上旬～11月下旬

◆問合せ—国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所 調査第二課 (Tel.017-734-4570)

土砂災害防止法に基づく 上北地区の基礎調査実施（土地の立ち入り）に ご協力をお願いします

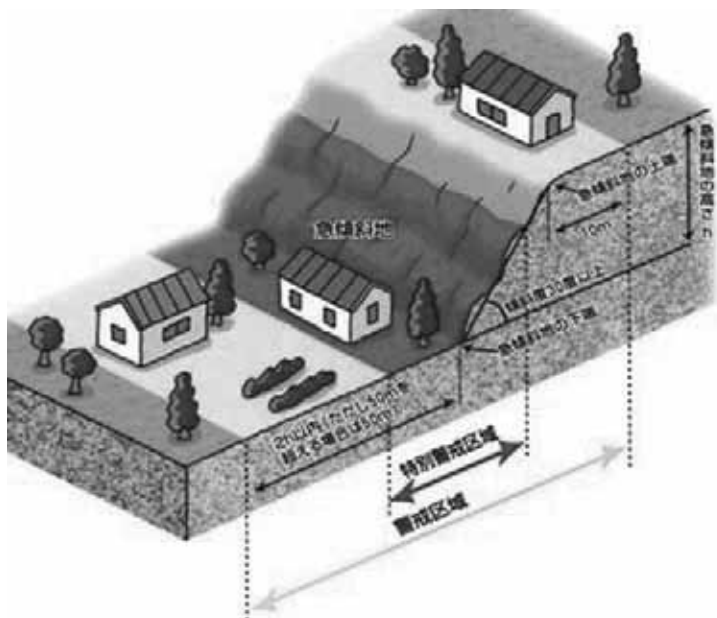
県では、平成13年4月1日に施行された「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（通称：土砂災害防止法）の規定に基づく基礎調査を、下記のとおり実施します。

この調査は、県が斜面や溪流およびその下流など、土砂災害（急傾斜地の崩壊、土石流、地すべり）により被害の受ける恐れのある区域の地形、地質、土地利用状況等の調査を行うものです。

このため、調査員（県の委託を受けた調査機関である測量設計会社：下記会社の職員）が斜面、溪流等の状況を確認するために、皆さんの土地に立ち入ることがあります。

その際は、調査の主旨にご理解いただき、調査のための立ち入りにご協力くださるようお願いいたします。

- ◆調査期間－9月15日(火)～平成22年2月20日(土)
- ◆調査箇所－上北地区の急傾斜地崩壊危険箇所が中心となります（イメージは下図のとおり）
- ◆調査内容－斜面等のスケッチ、地形、地質の状況、構造物等の位置の確認、簡易測量等
- ◆その他
 - 調査員が土地に立ち入る際は、一言お断りしてから立ち入りします
 - 調査員は、上北地域県民局長が発行する身分証明書を携帯していますので、不審な場合は身分証明書の提示を求めてください
 - 調査に当たって、樹木の伐採や木杭の設置、建築物内部への立ち入りはしません



- ◆ 問合せ
 - 上北地域県民局 地域整備部 河川砂防施設課 [Tel.0176-23-4329 担当：佐々木、原]
 - 役場 総務課 防災係 [Tel.0176-56-3111またはTel.0175-63-2111 内線224]
 - 測量会社 (株)みちのく計画 企画調査課 [Tel.017-765-1314 担当：長見（オサミ）]

退職（失業）時の 特例免除制度

保険料を納めることが経済的に困難な場合、役場に申請して認められれば、保険料の納付を免除される制度があります。

この申請免除には所得制限があり、申請者本人はもちろん世帯全員の前年の所得が審査の対象となりますが、特に配偶者が免除申請する年度またはその前年度に退職（失業）した場合は「特例免除」といって、退職した配偶者本人の所得の状況を除外して審査が行われますので、所得制限のハードルが低くなります。

免除制度を利用すると、①免除された期間は老齢基礎年金、老齢厚生年金の受給資格期間の25年に算入されます。②免除された期間は老齢基礎年金の2分の1の年金額が保障されます。③万一、障害や死亡といった不慮の事故が発生したときに、障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができる場合の受給資格期間に算入されます

◆問合せ

青森社会保険事務所
Tel.017-734-7495（代表）

総合相談

9月28日・10月5日

- とき—10時～12時
- ところ—役場本庁舎
2階休養室
- 内容—人権、行政相談
※詳しくは役場福祉課まで
お問い合わせください



法人関係税の 電子申告を開始

県では、平成18年から地方税電子化協議会が運営する地方税ポータルシステム（通称「eLTAX：エルタックス」）を利用して、インターネットによる法人関係税（法人県民税、法人事業税、地方法人特別税）の申告受付を開始しました。

◆利用できる手続き

法人関係税（法人県民税、法人事業税、地方法人特別税）の申告手続き

◆利用できる方

納税者（法人）および代理人（税理士など）

◆電子申請の特徴

無料でダウンロードできるeLTAX専用ソフト「PCdesk」等で、申請書の作成や申告手続きができます

◆利用方法

eLTAXホームページ（<http://www.eltax.jp/>）で利用届出を行ってください。

初めて利用される場合は、あらかじめ電子証明書の取得が必要です。

なお利用届出後、実際の申告ができるまで数日かかります。

ご利用方法等詳細についても、eLTAXホームページをご覧ください。

- ◆問合せ—上北地域県民局
県税部 課税課
Tel.0176-22-8111
（内線207・208）



県立障害者職業訓練校 入校生募集

平成22年度県立障害者職業訓練校の入校生を募集します。

◆募集科名、定員、対象者

▽製版科、O A事務科
—15人、身体障害者

▽作業実務科
—10人、知的障害者

◆訓練期間—4月～3月

◆募集期間—10月19日（月）～
11月13日（金）

◆試験日—11月19日（木）

◆試験方法—職業適性検査、
面接（作業実務科は適性検査、
保護者同伴の面接）

◆申込み・問合せ・試験会場

県立障害者職業訓練校
Tel.0172-36-6882

大切な人が倒れたとき 何ができますか？

9月9日は、救急の日です。これを機会に、病気やけがをした人に対する応急処置を身につけ、救急車の正しい利用方法を理解しましょう。

消防署では救命講習会を実施していますので、あなたも心肺蘇生法やA E D講習を受講してみませんか？

◆問合せ

- ▽中央消防署
Tel.0176-62-3141
- ▽上北消防署
Tel.0176-56-2119
- ▽東北消防署
Tel.0175-63-2520

広報とうほく
クイズに挑戦

図書カードプレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書カード」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましよう！

応募方法

☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。

☆**応募先**—〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場企画課「クイズに挑戦」係
☆**応募締切**—9月18日（金）

今月の問題

Q1

第36回東北中学校女子ソフトボール大会での優勝校は？
（ヒントP8）

Q2

今年のわかさぎマラソンのゲストランナーは？
（ヒントP16）

Q3

今年の成人式の出席者は何人？
（ヒントP23）

8月号の答え

- ① 8月30日
- ② 水喰チーム
- ③ 古代中国のお金

8月号当選者

- 沢居まさ子さん
- 川村久美子さん
- 蛭名 知里さん
- 野田頭涼香さん
- 蛭名由加里さん



**老齢福祉年金の
請求漏れはありませんか**

老齢福祉年金とは、国民年金制度が発足した当時（昭和36年4月）、すでにご高齢であったために老齢年金の受給資格を満たすことができない方に対して支給される年金で、平成21年度の年金額は405,800円となっています。

役場国民年金係へ請求書を提出することにより受給することができますが、対象となる方は次に該当する方になります。

- ◆ 生年月日が明治44年4月1日以前の方
- ◆ 生年月日が明治44年4月2日から大正5年4月1日までの方で、保険料納付済期間が1年未満であり、保険料免除期間と合わせた期間が生年月日に応じて次の期間を超えている方
 - ▽ 明治45年4月1日以前生—4年
 - ▽ 明治45年4月2日～大正2年4月1日生—5年
 - ▽ 大正2年4月2日～大正3年4月1日生—6年
 - ▽ 大正3年4月2日～大正5年4月1日生—7年

なお、受給するご本人が恩給法による年金を受けている場合等、年金の全部または一部が支給停止されることがあります。

**国民年金保険料の
「前納制度」を
ご利用ください**

国民年金の保険料は、お支払い方法によってお得な割引料金が設定されています。

一定期間の保険料を一括で前払いする「前納制度」をご利用いただくと、納め忘れの心配もなく、さらに保険料が割引となり大変お得です。

この「前納制度」は、口座振替による前納と、現金払いによる前納があり、それぞれ「4月から翌年3月まで」の1年分の保険料を前払いする「1年前納」と、「4月から9月まで」・「10月から翌年3月まで」の6か月分の保険料を前払いする「6か月前納」があります。

それぞれの申込締切日は次のとおりです。

- ◆ **口座振替**
 - ▽ 1年前納—2月末
 - ▽ 6か月前納(前半)—2月末
 - ▽ 6か月前納(後半)—8月末
 - ◆ **現金払い**
 - ▽ 1年前納—4月末
 - ▽ 6か月前納(前半)—4月末
 - ▽ 6か月前納(後半)—10月末
- 平成21年度の場合、口座振替による6か月前納をご利用すると、通常通り6か月分を納付するより1,000円、現金払いによる6か月前納をご利用すると710円割引となっています。

6か月前納(後半)を、ぜひご利用ください。その他については来年度分としてご検討願います。

また現金払いによる前納の場合は「任意の月から翌年3月まで」を前納することも可能です。



後期高齢者医療制度の運営に関する懇談会委員の公募について

県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療制度の運営に関する意見や提案を行っていただく「懇談会委員」を公募します。

- ◆任期—委嘱の日から2年間
- ◆応募資格—県内在住40歳以上の方で、平日昼間青森市での会議に出席できる方
- ◆応募人員—8人（応募者の中から選考により決定）
- ▽75歳以上の被保険者—6人
- ▽65歳以上の障害認定被保険者—1人
- ▽40歳以上の他の医療保険被保険者—1人
- ◆応募方法—応募用紙および後期高齢者医療制度に関する意見（400字程度）を提出
- ◆応募締切—9月24日（木）

◆謝礼等—会議1回の出席につき謝礼5,000円および交通費（公共交通機関利用実費相当額）

◆応募用紙・要領等の配布
役場分庁舎町民課に備え付けてあります

◆問合せ—県後期高齢者医療広域連合 総務課
Tel.017-721-3821

〒030-0801 青森市新町
2-4-1 県共同ビル1階
URL <http://www.aomori-kouikirengou.jp/>

平成21年度自衛官募集のご案内

◆看護学生

- ▽募集資格—高卒（見込み含む）24歳未満の男女
- ▽受付期間—9月7日（月）～10月2日（金）
- ▽試験期日—10月24日（土）
- ▽試験場所—八戸福祉公民館（八戸市類家）

◆防衛医科大学校学生

- ▽募集資格—高卒（見込み含む）21歳未満の男女
- ▽受付期間—9月7日（月）～10月2日（金）

▽試験期日—10月31日（土）
11月1日（日）

▽試験場所—青森第二合同庁舎 供用会議室

◆防衛大学校学生

▽募集資格—高卒（見込み含む）21歳未満の男女

▽受付期間—9月7日（月）～10月2日（金）

▽試験期日—11月7日（土）
11月8日（日）

▽試験場所—八戸福祉公民館（八戸市類家）

◆問合せ

自衛隊青森地方協力本部
三沢募集案内所
Tel.0176-53-1346（FAX兼）
e-mail:plomisawa@carrot.ocn.ne.jp

今日の

おはなし会

と き：9月19日（土）
午後2時～
ところ：町立図書館
乙供分室
（中央公民館内）
問合せ：町立図書館
TEL 0176-56-2261

原子力関連施設見学会参加者募集！！

これからのエネルギーについて一緒に考えましょう。

- ◇期 日 — 10月14日（水）～ 10月16日（金） <2泊3日>
- ◇場 所 — 北海道泊原子力発電所および北海道電力本社
- ◇募集人員 — 44名（定員を超えた場合は抽選とさせていただきます）
- ◇参加料 — 無 料
- ◇申込締切 — 9月18日（金）
- ◇問合せ・申込み先 — 役場 企画課

Tel.0176-56-3111またはTel.0175-63-2111（内線233）

FAX 0176-56-3110

※詳細については、9月3日の回覧でご確認ください。



秋の農作業安全運動 実施中

農作業が忙しくなるこの時期は、農作業事故が発生しやすい時期となります。

特に高齢者の事故が多くなっていますので、どんなに慣れた作業でも慎重に作業し、次のポイントを守って農作業事故が起こらないように注意しましょう。

- ◆特に高齢者は無理せずに慣れた作業も油断は禁物
- ◆事故多発
トラクターの運転は要注意
- ◆機械点検時はエンジン停止
機械への巻き込まれに注意



トラクターの転倒事故は農作業事故原因の第1位。ほ場の出入りや畔越えは慎重に

東北町心配ごと相談所

今月の相談日は

9月16日(水)

時 間：午前9時30分
～午前11時30分
場 所：町保健福祉センター
相談室
問合せ：町社会福祉協議会
Tel.0175-63-2717

敬老会を9月16日に 開催します

広報8月号でお知らせしていましたが敬老会について、期日が9月16日に変更になりますのでお知らせします。

なお時間や会場については変更ありません。

- ◆日時－9月16日(水)
午前10時30分～
- ◆場所－北総合運動公園
トレーニングセンター
(1会場で開催します)
- ◆対象者－9月1日で74歳以上の方(昭和10年9月1日以前に出生した方。対象者については後日お知らせします)
- ◆問合せ－役場 福祉課
Tel.0176-56-3111または
Tel.0175-63-2111(内線522)

地下埋設物確認で 設備事故ゼロ！

最近、埋設確認の無届け、無立会いによる道路等掘削工事で、地下設備(管路・光ケーブル)の切断事故が多発しています。

一旦事故が発生すると復旧に時間がかかり、ライフライン停止による日常生活や会社の業務に影響を与えます。

また、工事会社に多大な補償負担が生じますので、道路等掘削工事を実施する場合は、地下埋設物の確認照会をお願いします。

- ◆問合せ－N T T 東日本青森
▽東北地区エリア
Tel.0120-34-8764
▽上北地区エリア
Tel.0120-24-8764

運転免許更新手続きが 変更になります

◆更新手数料の変更

9月24日からI C免許の交付が始まり、更新手数料が現行の2,100円から2,550円に変更になります。

なお更新時に受講する講習手数料は、これまで同様、別途必要になります。

◆更新窓口等の変更

10月4日から県内各警察署での更新時講習の実施が一部変更になり、七戸警察署で実施されるのは、優良運転者講習だけとなりました。

また講習日時も変更となり、毎週火曜日の ①午前9時30分～ ②午前10時30分～の2回となります。

これに伴い、七戸警察署で更新手続きができる方は、①優良運転者(免許の継続経過年数が5年以上で、過去5年間無違反であり、かつ5年間に重大違反そそのかし行為や道路外致死傷行為をしたり危険運転致死傷罪を犯したりしたことがない者) ②満70歳以上の高齢運転者で高齢運転者講習を受講済みの運転者になります。

これらの更新手続きであっても、これまでの住所地を管轄する警察署での手続き枠が変更され、県内全警察署での手続きが可能となりました。

なお一般運転者講習、違反者講習および初回更新講習の該当者は、大間、むつ、五所川原、八戸、三戸、五戸、十和田、三沢の各警察署や、県運転免許センターでの手続きとなります。

◆問合せ－七戸警察署

Tel.0176-62-3101

東北町立図書館から **新着図書** のお知らせ

□一般図書

書名	著者名	書名	著者名
とうがらしマニアックス	とうがらしマニアックス編集部	野菜の力をいかす和食薬膳レシピ	武鈴子 ほか
終の住処	磯崎憲一郎	あとの祭 親友はいますか	渡辺淳一
刺客長屋	森村誠一	ころころろ	畠中恵
きもののお手入れ&お直し	世界文化社	余命ゼロを生きる	佐藤由美
図解戦国史	誠美堂出版(株)	休日は麺。	渡辺有子
地球温暖化	タイム編集部	など69冊 (7/24~8/13の新着案内本)	

□児童図書・絵本

書名	著者名
ああ保戸島国民学校	小林しげる
デルトラ王国探検記	エミリー・ロッタ
パンやのろくちゃん でんしゃにのって	長谷川義史
など25冊 (7/24~8/13の新着案内本)	

開館時間

◆東北町立図書館 午前9時~午後6時 [TEL0176-56-2261]

◆東北町立図書館乙供分室 (中央公民館図書室)

月・水・金 (午前10時~午後6時) 木・土・日 (午前9時~午後5時)

[TEL0175-63-2741]

休館日

火曜日、祝祭日、蔵書点検、年末年始

文芸ギヤラリ

あけぼの句会

草笛を吹いて下校の子等通る

てる女

薔薇の花老いたる胸をゆすりけり

祥子

病院の五階から見る夏椿

チエ

虎杖の何が何でも斜めかな

テル女

境界の白き卵の花波のよう

節子

目くばせで来客告げる合歓の花

信女

いしぶみ俳句会

三毛猫をねずみ花火が追ひかける

蛭澤 市助

さくらんぼ摘みつつ息のあつくなり

附田 チマ

客人の社交場となる日除かな

鈴木 和子

紫陽花や主の転居も知らず咲く

山田 悦子

日覆して暮色のわれとなつてゐし

久保田 征子

日除して老婆ひとりの小商ひ

伊賀 敬子

手つないで遊びごころのさくらんぼ

日野口 晃

平成21年7月届出分

TOHOKU 戸籍の窓

“戸籍の窓”は原則町内に住所のある方を掲載しておりますが、町内出身者等で希望する方も掲載しております。

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
和田 優也	栄町	晃久	尾形 美雨	南町	優樹
蛭名 ひまり	境ノ沢	功二	榊 和真	花向町	和幸
宮内 夏帆	旭町	亨	谷田 修祐	乙供新町	幸人
佐々木 康太	徳万才	康博	蛭沢 碧音	内蛭沢	正喜
阿部 李音	旭町	陽介			

結婚

氏名	町名	氏名	町名
♥(石川 信人)	南町	♥(山本 政義)	土橋
♥(二ツ森 優子)	南町	♥(小笠原 香織)	三沢市
♥(小笠原 寿人)	小川原	♥(笹倉 信和)	保戸沢
♥(高松 真弓)	十和田市	♥(湯沢 留美子)	千曳
♥(小笠原 大樹)	小川原	♥(吹越 貴史)	表町
♥(音道 幸子)	十和田市	♥(亀井 さや佳)	滋賀県
♥(添野 弘幸)	下清水目	♥(甲地 譲)	緑町
♥(沼山 奈津美)	乙供本町	♥(高屋 麻美)	十和田市

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
甲田 徳三郎		旭町	千葉 由太郎		新山
小林 強	70	大浦	甲地 てる	88	甲地
蛭名 ミキ	93	南町	中山 喜代太郎	80	北栄
坂本 榮一	62	虫神	沼辺 繁雄	83	徳万館
板橋 とみ	84	本町	中村 充	77	乙供栄町
二ツ森 工	67	花向町	湯澤 か彥	88	湯沢

広報まがのひとりごと



「勝利の女神は本当にいた」
そう信じたくなるような試合だった。東北中学校女子ソフトボール大会の準決勝と決勝、上北中の2試合連続の劇的なサヨナラ勝ち。文字通り神がかっていた▼「勝利の女神は努力を好む」古代ローマ共和国時代の詩人カトウルの言葉だ。上北中、東北東中、上北スボ少、3チームのソフトボールガールの輝かしい栄光の影にも相当な努力があったことがうかがえる。そして勝利の女神はその苦労をちゃんと見ていてくれたのだ▼彼女たちの活躍は、後輩や多くの町民に希望と勇気と感動を与えた。この場を借りて感謝するとともに、今後のさらなる飛躍に期待したい。(雅)

Statistics 統計

町の人口《7月分》

[]は、昨年同期との比較増減。
※()内は1月からの累計

男	9,653人	[△120人]
女	10,324人	[△84人]
計	19,977人	[△204人]
世帯数	7,031戸	[33戸]
出生	11人	(78人)
死亡	17人	(135人)
転入	29人	(312人)
転出	48人	(418人)

町の交通事故《7月》

()内は1月からの累計

人身事故	6件	(30件)
負傷者	7人	(33人)
死亡	0人	(0人)

町の火災《7月》

()内は1月からの累計

建物	0件	(2件)
林野	0件	(2件)
車両	0件	(0件)
その他	0件	(3件)

救急車出場件数《7月》

()内は1月からの累計
40件(323件)

中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3141

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520



長女〔6か月〕 **りこ**ちゃん

パパ 滝 沢 諭 さん
ママ 道 子 さん

思いやりのあるやさしい子に育ってほしいです。
いっぱいご飯を食べてパパのように大きくなっ
てネ。



三女〔2歳〕 **こうみ**ちゃん

パパ 蛸 名 博 之 さん
ママ 美 香 さん

歌とお姉ちゃんが大好き。
姉妹で仲良く、元気に育ってネ。

労働の喜びと厳しさ学ぶ 東北中学校職場体験学習

東北中学校（神龍子校長）の3年生71人は7月29日、30日の2日間、町内24の事業所や農家で体験学習を実施し、働くことの楽しさや大変さを体験しました。

これは、中学卒業を控えた生徒に充実した進路選択ができる力を育んでもらおうと、今年初めて実施したもので、1～5人のグループに分かれた生徒たちが各職場を訪問。受け入れ先の方の手ほどきを受けながら、それぞれの作業に汗を流しました。



乙児保育園では、大勢の子どもたちに囲まれながらオムツ替えに挑戦



救助服姿での救助作業を体験。「背負った空気ボンベが重いう上、呼吸が苦しい…」



全農あおもり牛乳冷却処理所では、顕微鏡で牛乳の細菌検査

